

平成29年度4／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

団体表彰5件

区分	表 彰 内 容
改善	主管課と主務課間での通知文書や調査依頼、急を要しない情報提供等のメールでのやりとりについて、共有フォルダ及びチェックリストを活用することで、データを保存する手間やメールで回答する手間が省け、業務の省力化に繋がった。
改善	窓口でのすべての相談業務において、相談者の持参資料について了承を得てコピーし必要事項を追記したものを回覧及びファイリングすることで、相談内容が共有化され、以後の相談業務の効率化に繋がった。
改善	ワードやエクセルで書類を作成する際に、読み上げ機能を活用することで、文書の推敲や数値の訂正を早期に行うことができるようになり、業務の効率化が図られた。
改善	災害備蓄品として梱包しているダンボールについて、年度及び用途に合わせて色分けし、高く積み上げて保管することで、保管場所の省スペース化や保管物品の視認性の向上等の改善に繋がった。
改善	課内の休暇取得を促進するため、事務分掌の見直しや全庁共通システムスケジュールを活用した情報共有、施錠や銀行用務といった当番業務の平準化等を行うことにより、組織風土及び職員の意識改革を図った。

個人表彰 4件

区分	表 彰 内 容
改善	収税業務独自の実務上の知識について情報共有するため、各業務を行うべき時期や業務の種類、希少事例等を取りまとめた資料を作成した。また、共通の引継資料として転入者に配布することで、引継業務の負担軽減を図った。
改善	毎日16時30分にアラームを鳴らし、その時点で業務の進捗状況の確認や作業スケジュールの見直しを実施することで、業務の効率化や適切な時間外勤務手続の促進に繋がった。
改善	計量管理センター内の事故防止のため、関係業者等の意見を聴取し敷地内に区画線や停止線等を施工することで、検査車両の進入経路を明確化し、施設内の安全性の向上や業務の効率化を図った。
改善	各課・室・センターからのプレス発表資料を統一させるため、農林水産部に特化した広報マニュアルを作成し、資料作成にあたってのポイントや県農林水産事業のアピールポイント等を記載することで、部内の広報活動に対する意識改革に寄与した。

改善・・・職場や仕事の中で自ら取り組んだ改善内容やこれまでの改善事例をブラッシュアップした改善内容